

# 長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい  
通 信  
2018 春号

まちの声を力に百年先（みらい）を創る！Vol.8



長久手  
グローバル  
ネット

ジョグバトでおなじみの  
山田けんたろうです。

## 長久手市東部 公園西駅周辺地区 三ヶ峯地区に 生活利便施設を !!



質問と強く要望  
いたしました

平成30年 第1回定例会 一般質問（個人質問）において、  
**東部拠点の形成と整備について**と題し、市がモリコロ公園西駅周辺地区を東部の拠点と位置付けるならば、住宅とリニモのみの街ではなく、日常生活の基盤となる、スーパー、病院、薬局、郵便局等の生活利便施設を誘致すべきである。現在も日々の交通集中により、この地域にお住いの方々はお買い物や移動もままならない状況であり、この地域の人口は2015年時点で4,852人。2035年には7,000人を超えるとされている。しかしこれは、最近の国勢調査時のデータを基にした公の人口推計であり、当該地域の開発は市施行の街区とは別に民間事業者の開発により推計以上の伸び率で人口は増えると考えます。長久手市の上位計画の【長久手町第5次総合計画】や同等に総合的なまちづくりの指針となる【長久手町都市計画マスタープラン】を紐解きながら質問を行い、強く強く要望を致しました。

### 山田けんたろう 2月28日の個人質問での主な質問と答弁

- Q けんたろう** 平成22年策定の長久手町都市計画マスタープランでは公園西駅周辺地区に生活利便機能の立地と生活利便施設を中心とした土地利用を誘導するとあるがここで言う「生活利便施設」とはIKEAの事か。
- A 建設部次長** 「生活利便施設」とは生鮮食品店やスーパーと捉える。すでに同地区は市街化調整区域から市街化区域に編入されている。スーパー等が誘致可能な用途地域である。地権者と協議し計画の変更も含め柔軟な対応を行う。
- Q けんたろう** 市街化区域であるならば、都市計画マスタープランの定義では「生活に密着した日常的な商品を扱う商業施設の立地を誘導する」にあたる。同地区は市施行の区画整理事業地である。市が先頭に立ちスーパー、病院、薬局、郵便局等住民の生活に密着した施設を誘致すべである。
- A 建設部長** 今後、見直しを含め検討していきたい。
- Q けんたろう** 市長の平成30年度の施政方針には「一旦決定された事業や施策でも必要に応じて新しい要素を加えたり見直しを行ったりするなど弾力的で柔軟性を持った対応をしながら計画の推進を図る」とあるが市長の考えはどうか。
- A 吉田市長** 市の西部は区画整理完了から40年経ち今はお店もほとんど無くなった。今作ってもこの先無駄にしてはいけない。皆の意見を頂き考えながら作っていく。

### その後 3月14日に行われたくらし建設常任委員会での主な質問と答弁

議案：平成30年度長久手市公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計予算についての審査にて、会派長久手グローバルネットの【なかじま議員】より確認をして頂きました。（一部抜粋）

- Q なかじま和代委員** 同地区に、生活利便施設の出店はできないのか。  
**A 区画整理課長** 街区の大街区化を行い生活利便施設が出店できるよう設計変更を進める。事業計画の変更はいつか。  
**Q 他委員**  
**A 区画整理課長** 平成30年度早々に認可の為に県と調整を行っていく。早ければ認可は同年度秋ごろの予定である。



〈公園西駅周辺地区は今後どんな街になるか〉

その他の議会報告と一般質問は裏面へ

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行  
(長久手市喜婦嶽)

市民の皆様のお声をお待ちしています。  
お気軽にお声かけ下さい。

W e b  
<http://yamada-kentaro.com>

E-Mail  
[nagakute@yamada-kentaro.com](mailto:nagakute@yamada-kentaro.com)

TEL 090-2340-1713

FAX 62-0370

kentaro0408  
 @facebook.com

kentaro1713

後援会へご入会も随时  
お待ちしています。



山田けんたろう  
ホームページ

## 平成30年度 施政方針より

本会議 開会の冒頭にあった市長の平成30年度 施政方針の中に「障がいのある方への支援では、就労支援を推進するため、障がいのある方と事業所等のつなぎ役となる就労支援コーディネーターを新たに1人配置します。」とありました。

これは、山田けんたろう 平成28年 第2回長久手市議会 定例会 一般質問（個人質問）での【障がい者の就労支援について】の中で、予てより就労支援コーディネーターの配置を要望していました。

## 山田けんたろう 本会議報告（議案に対する質疑）

本会議 2日目 議案に対する質疑において質問を致しました。

- 防災士資格取得助成補助金（平成30年度新規事業）について  
(個人で防災士の資格を取得した方の取得費用の一部を助成する事業)
- 福祉の家整備事業について  
(施設の老朽化への対策と全市民向けに施設の利用方法を見直す事業)
- 亜炭鉱空洞充填工事について  
(長久手小学校にて他工事中に亜炭鉱跡が発見されたため緊急の調査と充填を行う事業)
- 長久手アグリサポートセンター事業（平成30年度新規事業）について  
(上記のセンター創設の事業。過去、農福連携事業の拡充を個人質問で要望した経緯から)

## 山田けんたろう 総務委員会報告

私が副委員長を務めます〔総務常任委員会〕では、今回の3月議会において、特に注目と疑義を集めた、〔長久手市みんなでつくるまち条例の制定について〕（自治基本条例）を審査致しました。

議案の概要は、地方分権改革に伴い、団体自治は基より住民自治を拡充し、市民主体のまちづくりの実現と本市の実情に合わせたまちづくりを進めていくため、まちづくりの基本事項並びに市民、議会及び市それぞれの役割を定める条例を制定です。

※自治基本条例とは？

「まちの憲法」と呼ばれることがある。市民、議会、行政が、どんな役割をもって、まちづくりを行うか等といったことを、明らかにする条例。（自治基本条例 第1回検討委員会資料より）

私自身、この議案に関しましては不安と疑義があり、委員会内では議案の真意や今後の長久手市や市民の影響への懸念から多くの質疑と確認を行いました。そして市民の皆様からのご意見や、所属会派：長久手グローバルネット内の意見交換と31日間の議会会期内の時間をいっぱいに使い考えました。

詳しくは 山田けんたろう ブログにて。👉 <http://yamada-kentaro.com>

## 山田けんたろう 一般質問 [オモテの続き]

質問と要望  
いたしました

## ◆ 自転車保険の加入について

近年の健康増進と省エネや環境への配慮等から自転車の人気やニーズが高まっています。反面、自転車での大きな事故や高額な賠償が増えています。そんな中、全国では自転車保険加入義務化を導入する自治体が増えています。長久手市でも、それに準じた自転車保険加入の推進と保険加入者への補償内容の再確認の機会と自転車の安全な利用についての啓発の機会を要望しました。

山田けんたろう **自転車保険への加入促進をしないか。**

くらし文化部長 **自転車保険の加入促進を含めた条例を制定する。**

山田けんたろう **奇しくも尾張市町交通災害共済の終了が2年後であると判明した、現在の加入者の今後はどうなるのか。**

くらし文化部次長 **長久手市としては新たな見舞金制度や保険は考えていない。**

## ◆ 行ってみたい「里山」について

長久手市では昔からある長久手市の原風景と言われる里山を計画的に整備しています。現場のお気持ちやお考えをくみ取り、関係し合う人間力を確かな形で繋いで頂きながら進め、緊急の課題であるイノシシ対策も効果のある形で確実に取り組んで頂くよう要望致しました。

## ◆ 不法投棄について

長久手市はモリコロパークのジブリ計画に足並みを揃える形で市内を更に美しく、緑化の推進を図る方針を示しました。長久手市に訪れる国外、県外、市外の方に残念に思われないよう、不法投棄をさせない環境作りと、ご高齢などで樹木の伐採や片付け等で土地の管理が困難な土地所有者へボランティアや地域スマイルポイント事業の活用などのマンパワーによる支援をお願い致しました。

長久手市議会

検索

一般質問の詳細に関しては、長久手市公式ホームページから長久手市議会をクリック。  
一般質問録画中継より山田けんたろうをご検索下さい。

長久手 ジョギングパトロール

検索

長久手市公式ホームページから  
ジョギングパトロールでも検索できます。